

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成24年1月19日 (2012.1.19)

【公開番号】特開2010-119545(P2010-119545A)
 【公開日】平成22年6月3日 (2010.6.3)
 【年通号数】公開・登録公報2010-022
 【出願番号】特願2008-295123(P2008-295123)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 Z

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 6 D

A 6 3 F 5/04 5 1 4 G

【手続補正書】

【提出日】平成23年11月18日 (2011.11.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

絵柄を変化表示させる変化表示手段と、
 抽選を行う抽選手段と、
 前記絵柄の変化表示を制御する制御手段と、
 前記抽選手段の抽選結果が当選であって、有効位置に前記抽選結果と対応する絵柄が停止した場合、遊技者に特典を付与する特典付与手段と
 を備えた遊技機において、
 前記制御手段を有するとともに遊技の進行を管理する管理手段を備え、
 当該管理手段は、
 異常が発生したか否かを検知する検知処理を実行する検知処理実行手段と、
 前記検知処理実行手段が前記異常の発生を検知した場合、異常が発生したことを示す異常発生情報を前記管理手段外部に出力する出力処理を実行する出力処理実行手段と、
 前記検知処理実行手段が前記異常の発生を検知した場合、前記絵柄の変化表示が終了したに基づいて遊技の進行を停止させる異常処理を実行する異常処理実行手段と
 を備え、
 前記出力処理実行手段は、前記絵柄の変化表示が行われている最中に前記検知処理実行手段が前記異常の発生を検知した場合、前記絵柄の変化表示が終了する前に前記異常発生情報を前記管理手段外部に出力することを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記異常が発生した場合に特定報知を実行する報知手段と、前記管理手段と電気的に接続されるとともに前記報知手段を制御する報知制御手段と、を備え、前記報知制御手段は、前記絵柄の変化表示が行われている最中に前記異常発生情報が入力された場合、前記絵柄の変化表示が終了する前に前記特定報知を実行させるべく前記報知手段を制御すること
を特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記出力処理実行手段は、前記検知処理実行手段が前記異常の発生を検知した場合、前

記異常発生情報として発生した異常内容を示す情報を出し、前記報知制御手段は、前記異常発生情報が入力された場合、当該異常発生情報の示す異常内容と対応する特定報知を実行させるべく前記報知手段を制御することを特徴とする請求項 2 に記載の遊技機。

【請求項 4】

前記報知制御手段は、前記異常発生情報が複数入力された場合に各異常内容を判定する異常内容判定手段と、前記異常内容判定手段の判定結果に基づいて前記報知手段に実行させる特定報知を決定する決定手段と、を備えることを特徴とする請求項 3 に記載の遊技機

。

【請求項 5】

前記決定手段は、前記報知手段が第 1 特定報知を実行している最中に前記異常内容判定手段の判定結果が特定判定結果となった場合、前記報知手段に実行させる特定報知を前記第 1 特定報知から第 2 特定報知に切り替えることを特徴とする請求項 4 に記載の遊技機。